



2014・6・25

発行 神戸三宮センター街2丁目商店街振興組合 (tel331-3091) (fax333-8591)

2丁目タイム月6月号

編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明

<http://www.centergai2.com> E-mail:centergai2@nifty.com

★衆議院議員 盛山正仁氏との勉強会

5月26日(月)に自由民主党 衆議院議員の盛山正仁氏がセンター街2丁目の事務所に前神戸市市長の矢田氏と共に訪問されました。ご存じのように盛山議員は神戸市第一選挙区から立候補され、街ぐるみで応援しています。現在、法務委員会・環境委員会・災害対策特別委員会の理事を兼務されており、大変多忙な日々を過ごされておられます。私達が普段知らない国会でのお話や、現在実現化へ着々と進んでいるリニア新幹線の東京～名古屋間のみならず、名古屋～大阪間の同時開通に向けての運動にも精力的に取り組まれておられます。それにより関西圏の経済効果だけでなく、空港の発着枠が弾力的になり、それが神戸空港の便数拡大へと繋がるといった包括的な説明をして下さり、とても印象的でした。



もちろんマクロのお話ばかりではなく、地方行政でも神戸電鉄の粟生線を例にとられ、毎年の巨額な赤字により、この路線が存続の危機に立っている事、そして原因の一つとして、例えば北区の地域住民の方々がポートアイランドの神戸市民病院に行こうとした場合の交通費が非常に高く、ますます鉄道利用から足を遠ざけている事にも触れられました。これは神戸電鉄、阪神・阪急電鉄、そしてポートライナーの路線が一枚の切符で安価に利用できれば利便性が向上していき、ひいては地域格差の縮小に

繋がり、過疎化の低減にも役立つ事などを説明して頂きました。この様に盛山議員は日本全体の景気から神戸を中心とした地域の活性化にも心を砕かれておられ、元気を分けていただきました。都市型議員として諸問題に大所高所から発言、行動を行って欲しいと、ご健康と共に願いました。

★(株)神戸サンセンタープラザ社長が交代されました

3年間お世話になりました(株)サンセンタープラザ片岡社長が5月末で退任され、新たに眞田氏が着任されました。その眞田氏からメッセージをお預かりしておりますのでご紹介いたします。

「5月29日の株主総会、取締役会で(株)神戸サンセンタープラザの社長を拝命しました眞田尚(ヒサシ)と申します。もう6~7年前になると思いますが、神戸市の産業振興局に在籍していた頃に三宮センター街の皆さんの街創りに取り組む姿を見せて頂いておりました。当時も商業の活性化が神戸市行政の大きな課題であったわけですが、ここセンター街は神戸市全体の商業のリーディングストリートとして、商店街の在り方の一つのモデルを実践しておられたと思います。19年前の震災の後の閉塞感が漂う中、神戸に元気をもたらしてくれた皆さん方の活動をどれほど頼もしく感じたことでしょうか。私自身も三宮のパワーで神戸は再び立ち上がれると確信したものでした。その後、全国に例を見ない居心地の良い、しかも芸術の香りの漂うお洒落なショッピングゾーンを街の皆さんが創ってこられました。これからは皆さんと一緒に「夢・未来号プロジェクト」をはじめ神戸の街のやさしさと心意気を示す様々な活動にも参加させて頂けると思うと、わくわくするものがあります。神戸が大好きな人間の一人として少しでもお役にたつことが出来ないか、一生懸命取り組んでまいりますので、ご指導の程よろしくお願い申し上げます」とのことです。社長という重責を担われ、大変だとは思いますが、どうぞこれから街衆の仲間としてよろしく願いいたします。



★「南山城の古寺巡礼展」に想う

4月22日（火）から6月15日（日）まで京都国立博物館で開催されていた上記展覧会は、京都と奈良というビッグネームに挟まれたこの地域がいかにか古くから拓かれ、散在する古墳を初めとして多くの名刹が日本の原風景と歴史文物を今に伝えているかを示す「目からウロコ」の優れた展覧会でした。この密度の高い展覧会を入り口にして、あらためて南山城の魅力的な海住山寺、一休寺、蟹満寺、浄瑠璃寺等々をユックリと訪ね、神戸には無い世界を取り込みたいと思いました。



★市野雅彦さんの陶展 =丹波を創る=

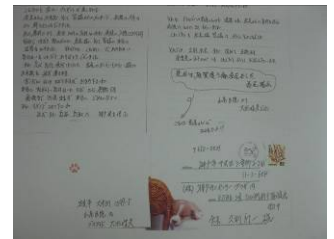
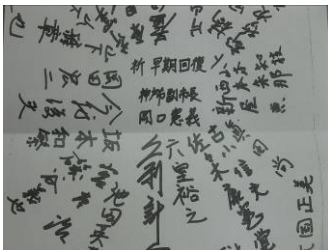
今年のアートミュージアム第9作目となる作品、市野雅彦先生の「絆」が収蔵されたばかりですが、その市野先生が2011年に兵庫県文化賞を受賞されたこともあり、只今、兵庫県公館県政資料館、兵庫の文化展示室で代表作14点が展示されています。無料でご覧になれますので、お時間の許される方は是非足を運んでみて下さい。



兵庫県公館県政資料館 兵庫の文化展示室（展示室7）
〒650-0011 神戸市中央区下山手通り4-4-1 Tel, 078-362-3823
市営地下鉄県庁前駅下車スグ

★出雲旅行の後日談

5月12,13日に空港利用促進の一環として、神戸空港から米子空港経由の山陰出雲へのアカデミックな旅行が催されました。その旅中に生まれた人の繋がりの大切さを改めて知ることになったエピソードをお伝えしておきます。それは2日目の出来事でした。宍道湖近くのレストランで昼食を取ろうとしたところ、前日からバスに同乗して軽妙なおしゃべりと地元を愛するトークで大変お世話になったバスガイドさんが階段で転ばれ、なんと足の指三本を骨折してしまっていたのです。すぐさま救急車を呼び病院に直行して頂きました。その後は最終の米子空港までバスの運転手さんだけの旅程となりました。しかしながらすぐにこの運転手さんがピンチヒッターとして、運転しながらマイクを付け、絶妙なトークで地元の名所の説明をされたのです。さらに驚いたことに米子空港の近くのレストランで最後の食事をしようとした時、先ほど骨折したガイドさんがわざわざタクシーを飛ばして、松葉杖をつきながらお詫びに来てくださいました。一同大感激してガイドさんに寄せ書きと神戸の銘品のクッキー等を後日お送りしたのです。即座にガイドさんからの御礼のお手紙を頂きました。きっと彼女は神戸をこよなく好きになって頂けると思います。人の優しさを伝えたり、信頼を得る事は一朝一夕には出来ません。富士の高さも薄紙一枚一枚の積み重ねです。神戸を愛する諸先輩、市民の方々が育てて来られた「神戸気質」を一人一人が親善大使の気持ちで伝えていく事が街の魅力や「らしさ」を生み出すと信じています。ガイドさん、早く良くなって神戸に遊びに来てくださいね！



★編集後記

最初の記事でも盛山先生の勉強会のことを取り上げましたが、鉄道機関の利便性を向上するために、各鉄道会社の相互乗り入れが検討されているそうです。その中の一つに阪急電鉄が王子公園から地下にもぐり、三宮で地下鉄などにも繋いでいく構想があるのだとか。お聞きした時は少し驚き、本当に実現すれば凄い事だなと思いました。実際に何年かかれば実現されるのか想像もつきません。しかし地下化とは逆のパターンながら、阪神電鉄でも現在一部の区間で路線の高架化が着々と進められており、阪急電鉄の場合も時間の経過と共にその計画が目に見えてくるようになる日がきて不思議ではありません。凄い変化を目の当たりにする日が待ち遠しくなってきました。